



／特集／

「次世代のリーダー」を育てるボランティアグループ **ジュニアリーダークラブ**

広川町には約半世紀にわたり、世代を超えて次世代のリーダーを育てるボランティアグループがあることを知っていますか？ 表紙の写真は、中学生ボランティア「ジュニアリーダー」の2人です。今回の特集では「ジュニアリーダー」を中心に、活動内容や役割、8月に行われた「リーダー研修」などを紹介します。



／特集／

「次世代のリーダー」を育てるボランティアグループ ジュニアリーダークラブ

生涯学習課生涯学習係 ☎ 0943-32-0093

8月7～9日の3日間、子ども会リーダー研修会が開かれました。町内の小学5年生が少年自然の家で2泊3日の宿泊研修に挑む恒例行事で、研修を支えるのは、中学生・高校生・社会人のボランティアです。

今回の特集では、小学生の班長を務める中学生ボランティア「ジュニアリーダー」に焦点を当て、リーダー研修の内容や役割、年間の行事などを紹介します。

リーダー研修とは？

町内の小学5年生が少年自然の家で2泊3日を過ごし、川体験やレクリエーションなどの活動を通して集団生活を学びます。今年で44回目を迎える、町の恒例行事です。

この研修を支えているのが、3つの世代のリーダーたちです。小学生の班をまとめる班長役は、中学生のボランティアグループ「ジュニアリーダー」が担います。班員の様子に気を配り、お手本として小学生たちをまとめます。研

修全体のプログラムを企画・運営するのが、高校生の「シニアリーダー」です。数カ月前から会議を重ね、当日の運営も行います。さらに、社会人ボランティア「推進部」が全体を見守ります。

注目すべきは、この役割が受け継がれているということ。小学生として参加した子が、数年後にはジュニアリーダーとして班長を務め、やがてシニアリーダーとして企画側に立つ。そして、推進部として子どもたちの成長を支えていきます。約半世紀にわたり、このバトンは途切れることなく渡されてきました。世代を超えた関わりの中で、時間をかけて広川町の未来のリーダーを育てる。それがリーダー研修です。



密着！リーダー研修 3 日間の流れ

DAY
1

ドキドキの出会いからスタート！
まずは仲間になろう。



アイスブレイク・応急救護講座



リーダー研修スタート！まずはレクリエーションで楽しく自己紹介。その後、応急救護講座で八女消防署員からけがや体調不良、緊急時の対応を学びました。

スポーツレクリエーション



ドッジボールとペットボトルを使った遊びで、体を動かしながら小学生との距離を縮めます。ヒートアップした小学生を落ち着かせるのも中学生の役目です。

試胆会（きもだめし）



高校生と大人がオバケ役として隠れる暗闇のコースを班ごとに進みます。怖がる小学生を励ましながらゴールを目指す中学生。頼れるリーダーとして先導していきます。

DAY
2

仲間と力を合わせて挑戦。
自然の中で思い切り遊ぼう！



ミニゲーム大会



頭を使うクイズから、チームワークを試すレクリエーションまで、幅広い種目で競い合い、優勝を目指します。見事優勝したチームには景品もありました。

川体験



中学生と一緒に遊びながら、安全を守る役割を担います。河原で「しあわせの石」や水辺の生き物を探す子どもたち。めったに触れられない自然に大はしゃぎでした。

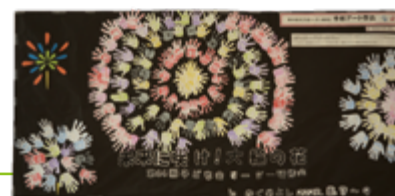
キャンドルのつどい



2日間を振り返りながらみんなでキャンドルの火を眺め、レクリエーションを行いました。その後、研修の思い出を発表して盛り上がりました。

DAY
3

学んだことを次に生かす。
教える側になって見えたもの。



クラフト体験



中学生が指導者となり、キーホルダーと手形アートを作成しました。革に絵を描いてストラップを付ければ、リーダー研修の思い出の完成です。

卒部式



広川町に戻り、町民交流センター「いこっと」で3年生の卒部式を行いました。ジュニアリーダーで学んできたことを踏まえて、これからの目標を一人ずつ発表。「来年はシニアリーダーになる」と話す子もいました。後輩の成長に思わず涙を浮かべる高校生の姿もありました。

中学生と高校生が大活躍！

つなぐ、ひろがる、未来のリーダー

ジュニアリーダークラブって何？

広川町在住の中学生によるボランティアグループです。

「誰かの役に立ちたい」という思いで

**「あなたのすきなときに あなたのすきなことで
あなたのちからを発揮できるクラブ」**

をモットーに活動しています。

部活動や塾で忙しい生徒も気軽に参加できる環境が魅力です。
募金活動をはじめ、自分たちに何ができるかを考え、行動しています。

小学5年生のときにリーダー研修を経験した子も参加していますが、中学生から活動を始めた子も多いです。

地域の未来をつくる
若い力が集まっています！



ジュニアリーダークラブは

現在 **42人** 在籍

リーダーとしての自覚を持ち、仲間と共に成長します！

中学生ジュニアリーダーの役割

現場を動かす

中学生は班の班長・副班長を務めます。高校生から届いた指示を、小学生に分かりやすく伝えるのが主な役目です。「次は何をするの？」という問いに答え、班を次の行動へ導く大切な役割を担います。求められるのは、言葉で伝えることだけではありません。集合時間を守る、あいさつをする、率先して片付けをする。小学生がまねしたくなるお手本であることが、班をまとめる力になります。団体行動の要は、この中学生たちなのです。

高校生シニアリーダーの役割

全体をつくる

リーダー研修3日間のプログラムを組み立てるのは高校生です。どんなレクリエーションなら全員が楽しめるか、時間配分に無理はないかなど、数カ月前から会議を重ね、当日の流れを形にしていきます。本番では全体を見渡しながらか指示を出し、進行を調整。予定どおりに進まない場面では、その場で判断し、研修が滞らないようにかじを取ります。

仲間と過ごす時間や経験が、きっと一生の宝物になる。

ジュニアリーダーの1年間

学び、出会い、挑戦する。ジュニアリーダーの活動は、たくさんの経験であふれています。

4月 任命式・JL 会議



先輩部員と新入部員の初顔合わせ。自己紹介で中学1年生は入部の動機、2・3年生はジュニアリーダーの良いところを話します。第1回のJL会議では、みんなの意見で1年間のおおまかな活動の内容を決定します。

6月 ハコボックス



まちこのおにわで開催される親子の遊び場「ハコボックス」で募金活動しながら、工作やゲームコーナーを開くなど、運営スタッフとして大人のボランティアと同じ立場で携わり、責任感ややりがいを培います。

3世代リーダー交流会



ジュニアリーダー・シニアリーダー・推進部の交流会です。学習会や昼食作り、レクリエーションで盛り上がります。ここでは一番年下なので、甘えたり、教えてもらったり、相談したりできる貴重な機会です。

7月 水園地



ハコボックスの水遊び拡大版です。水遊びの極意は思いっきり濡れること！ずぶ濡れ覚悟で率先して子どもたちと楽しむ、毎年大人気のイベントです。

8月 リーダー研修



シニアリーダーが企画運営する、小学5年生対象の宿泊研修です。小学生班の班長として、コミュニケーションを図りながら円滑な運営を助けます。

10月 広川まつり・人権フェスタ



募金活動を目的に、会場で物販ブースを運営します。募金先は年度初めの会議で決めます。地震や大雨災害の義援金が、最近の主な送り先です。会場では、パネルなどで活動のPRも行っています。

11月 ハロウィンナイト



広川町の子どもと保護者がハロウィンを楽しむイベントです。ハコボックスで培ったコミュニケーション力や創作力、対応力を発揮し、楽しく運営します。

3月 春の合同研修



ジュニアリーダー・シニアリーダー・推進部の合同宿泊研修です。リーダー研修での立ち回りを学びます。先輩たちの動きを参加者の立場で体験し、来年に生かします。1年間活動した仲間との絆もバッチリです。

・ハコボックスは、6月のほかに9月と3月にも同内容で開催しています。

・中学3年生の部員は、卒部後に3年間のボランティア活動の全記録を中学校へ送っています。

**たくさんの経験が
きっと未来につながる**

次の世代にバトンをつなぐ。 支える人がいるから、次のリーダーが育つ。

リーダー研修を支える3つの世代に、
活動への思いやりがい、そして未来へのメッセージを聞きました。

ジュニアリーダー（中学生）



リーダー性を磨けるクラブなので、積極的に参加することで自分に自信がもてるようになります。

石川紗香さん 中学3年生

Q. ジュニアリーダーになったきっかけは？

小学5年生の時にリーダー研修に参加し、入りたいと思ったのがきっかけです。

Q. 入ってみてよかったこと、楽しかったことは？

恋バナをしたり、好きなアーティストの話をしたり、幅広い世代の人と仲良くなれることが楽しいです。

Q. やってよかったことは？

ジュニアリーダーから推進部まで仲が良い集まりなので、みんなでひとつになり、情報を共有しながらリーダー研修を企画したかったです。

Q. 今後やってみたいことは？

シニアリーダーになり、学業や部活と両立しながら、今までの経験を生かして活動を続けたいです。周りに気を配れる人になりたいと思います。

次の世代へのメッセージ

リーダー性を磨けるクラブなので、積極的に参加することで自分に自信がもてるようになります。リーダー研修は、多くの人の支えがあり50年近く続いているそうです。周りの人たちへの感謝の気持ちを持って、楽しみながら頑張ってください！

ジュニアリーダー（中学生）



世代の異なるさまざまな人と関わることで、一人の役に立っている「ことを実感できます」。

岩崎咲花さん 中学3年生

Q. ジュニアリーダーになったきっかけは？

小学生の時、学校から配られた募集案内を見て、人前に立つのが好きな私は楽しそうだなと思いました。

Q. 入ってみてよかったこと、楽しかったことは？

学校で話せない先輩や後輩と楽しく話すことができました。そのほか、イベントに出店して人が喜ぶ姿を見ることができて良かったです。

Q. やってよかったことは？

活動内容の企画会議があるのですが、もう少し自分たちで考えた企画を増やせたら良かったなと思いました。

Q. 今後やってみたいことは？

シニアリーダーになりたいと思っています。リーダー性が身についたので、高校生になったら人前に立ち、何かできるようになりたいです。

次の世代へのメッセージ

「できる時にできる人がしよう」というクラブのため、参加しやすいです。無理をせずに、学業や部活と両立しながら参加できます。先輩や後輩と仲良くなれ、さまざまなイベントに参加することで多くの人と関わることができました。友達などを誘い、入部してください！

シニアリーダー（高校生）



坪田侑透さん 高校2年生

クラブでの活動を通じて、かっこいい先輩たちや広川町の素敵なところにかくさん出会えました。

Q. シニアリーダーになったきっかけは？

ジュニアリーダー時代から、先輩のかっこいい姿を見てきました。その先輩たちに憧れ、広川町をもっと良い町にしたいと思い入りました。

Q. ジュニアリーダーの時との違いは？

人に指示することが苦手でしたが、先輩たちから学び、克服できました。今では「自分是可以」という自信ができました。

Q. 今年のリーダー研修でのジュニアリーダーの動きはどうでしたか？

積極的に動き、分からないことなどは自主的に聞きに来てくれました。来年も小学生と仲良く、いい思い出にしてくれることでしょう！

次の世代へのメッセージ

ジュニアリーダーも「十人十色」です。さまざまな考え方をもち、それぞれ特性も異なります。だからこそみんなで協力して、たくさんの活動を頑張ってもらいたいです。困ったときはいつでもシニアリーダーを頼ってください。一緒に広川町を盛り上げていきましょう！

推進部（大人）



鹿島弘貴さん 推進部部长

ジュニア・シニア・推進部での経験が、各ライフステージで役に立っていると実感できます。

Q. 推進部に入ったきっかけは？

ジュニアリーダー、シニアリーダーとして活動に参加する中で、お世話になった先輩たちのように自分もなりたいと思い、推進部に入りました。

Q. ジュニアリーダーから今までの経験が役に立ったと感じたことはありますか？

人前に立ち、自分の意見をしっかり発信できるようになりました。推進部では、人に教え、人をまとめることなどを学びました

Q. これからのジュニアリーダーに期待することは？

まずは自分がやりたいことを発信できるようになってほしいと思います。そしてそれを実現させるまでの過程を学んでほしいです。

次の世代へのメッセージ

自分の思いが周りを巻き込んで形になり、「こんなことが自分是可以んだ」という自信を身につけてほしいです。主体性をもってチャレンジする精神を養うことで、私生活や学校生活にも生きてきます。ジュニア・シニア・推進部で積んだ経験は、社会に出てからも役立ちます。

世代の異なる4人に同じ質問をしました

「ジュニアリーダークラブ」や「リーダー研修」はどんな場所だと思いますか？

石川紗香さん

「喜怒哀楽を共有できる場所です。卒部するのが名残惜しい！」

岩崎咲花さん

「一人ひとりが活躍できる場所です。楽しいクラブなので、ぜひ入部してください！」

坪田侑透さん

「世代を超えるリーダーのサイクルがある場所であり、広川町の未来そのものです」

鹿島弘貴さん

「生涯代え難い経験を得られる熱い場所であり、今までにない環境の中で楽しく学べ、成長が感じられる場所です」



■図書館ユーザー

● 広川町立図書館 ☎ 0943-32-1163

馬場智子さんおすすめの本

『あさになったのでまどをあけますよ』



荒井良二 / 著
偕成社

「あさになったのでまどをあけますよ」と繰り返される文章と美しい絵。私が、絵本の読み聞かせボランティアを始めて「絵本って大人の心にも響くのだな」と思わせてくれた1冊です。

『蒲生邸事件』



宮部みゆき / 著
文藝春秋

1936年の二・二六事件の最中にタイムスリップし、事件に巻き込まれた現代の男子受験生。ハラハラドキドキのラストは宮部みゆき作品らしく少し切ない物語です。初読みは30年近く前になりますが、今も変わらず大切な1冊です。

『マリスアングル』



菅田哲也 / 著
光文社

「ストロベリー・ナイト」の姫川玲子と「ドルチェ」の魚住久江がひとつのチームとなって事件を解決します。同著者作品の各主人公2人を知っている人なら、さらにワクワクしてしまう1冊です。

『川のほとりに立つ者は』



寺地はるな / 著
双葉社

主人公の女性のもとに「恋人が歩道橋から落ち怪我をした」と警察から連絡が。意識不明になった彼には何か秘密が……。自分ごととも感じさせてくれる1冊です。

『死神の精度』



伊坂幸太郎 / 著
文藝春秋

主人公の死神は人間の死にとってもクール。それもそのはず、それが「彼の仕事」なのだから。同著者の作品はいつも「なぜこんなストーリーを思い付くのだろう」と感心します。

ぜひ
読んでみて！



図書館まつり 2026

開催日 10/11(日)

今年は「広川まつり」「人権フェスタ」と同日開催！ 図書館では、ブックリサイクルや電子図書館体験を行います。メインイベントのおはなし会は、2回開催！ 皆さんのご来館をお待ちしています。

内 容	時 間	場 所	備 考
ブックリサイクル [古本市]	10:00 ~ 14:30	町民交流センター 「いこっと」前 屋根付き駐車場	なくなり次第終了
電子図書館体験	10:00 ~ 12:00		スマートフォンを持参ください。
おはなし会「たまたばこ」 による絵本の読み聞かせなど	11:00 ~ 11:30	図書館内「お話しの森」	小学生以下の人にプレゼントあり。 図書館内では、ハロウィンイベントも同時開催。
おはなし会「きらら」 による絵本の読み聞かせなど	13:30 ~ 14:00		

■ 10月の休館日

- 1 日(木)・5 日(月)・13 日(火)・19 日(月)・26 日(月)
- 毎週(月)・第 1 (木)が休館、(月)が祝日の場合は翌日以降の直近の平日が休館

■ インターネット予約が便利です

本や CD・DVD など、ホームページから予約できます (1 人 10 冊まで)。

■ ひろかわ電子図書館もご利用ください

インターネットに接続できる環境とスマートフォンやタブレット端末などがあれば、いつでもどこでも読書を楽しむことができます。

※利用者ID: 広川町立図書館利用カードの番号 パスワード: 初期設定は生年月日 (西暦)

※ご不明な点は広川町立図書館へお問い合わせください。



電子図書館
QR コード

■ 10月のおはなし会 [場所・読み手]

- 3 日(土) 10:30 ~ 11:00 児童向け
[お話しの森・きらら]

- 14 日(火) 10:30 ~ 11:00 乳幼児向け「かっちゃんこ」
[ハグハグ・絵本コンシェルジュ]
- 18 日(月) 11:00 ~ 11:30 児童向け
[お話しの森・たまてばこ]

第 4 回 大人の読書会

「大人になってあの本と再会する」をテーマに、「若いころ挫折したのに今読むと染みる本」や「昔は共感したのに今は冷めて見える本」などを持ち寄り、時間の経過による読み方の変化を、みんなで語り合いませんか？

日 時 11 月 19 日(木) 18:00 ~ 19:30

場 所 広川町立図書館 (閉館後)

定 員 10 人 (18 歳以上の人) ※参加無料・要予約

申込方法 10 月 2 日(金) 10:00 ~ [電話・図書館カウンター・QR コード (右) で受け付け]



■ スマホ時代を賢く生きる本特集

『スマホ脳』



アンデシュ・ハンセン / 著
新潮社

睡眠障害、うつ、記憶力や集中力の低下、学力低下、そして依存へ。スウェーデンで注目を集めるメンタルヘルスの第一人者が、スマホやタブレットが人間、特に子どもや若者の脳に与える影響を、最新研究をもとに解説した 1 冊です。

『シン・SNS 論』



米田智彦 / 著
技術評論社

SNS に疲弊し距離を置く現代。私たちはデジタルの「つながり」とどう向き合い、この巨大な構造のなかで生き延びるべきか。SNS の便利さの裏に潜むわなや未来の歩き方を検証した 1 冊です。

『失言大研究 1 巻』



松井智子 / 監修
フレーベル館

SNS でのひと言が人を傷つけ「失言」になることも。子どもが SNS のリスクを学べる児童書です。失言とは何か、トラブルを防ぐにはどうすればいいのかを分かりやすく紹介した 1 冊です。

『不安の世代』



ジョナサン・ハイト / 著
草思社

Z 世代が 10 代になった直後、世界中で急増した 10 代のうつや自殺。スマホ中心の子ども時代を過ごした若者のメンタル悪化とその原因をデータでひも解き、具体的な解決策を提示した 1 冊です。

『スマホの中の子どもたち』



エミリー・ワインスタイン / 著
日経 BP

スマホを使用するうえで大切なことは、「時間制限」より子どもが「主体的に使いこなす力」。大人が今日から実践できる具体的なアプローチを解説した 1 冊です。

10月のイベント

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

スマホで広報紙が読めます



無料アプリ
「マチイロ」



iPhone



Android

■貯筋体操

日時 1日・8日・15日・22日・29日(休)

14:00～15:00 (13:30 開場)

場所 「はなやぎの里」3階多目的ホール

☎高齢者支援係 ☎0943-32-1113

■郷土史研究会「神社本庁と神社と神主」

日時 10日(土) 19:00～21:00

場所 広川町古墳公園資料館研修室

☎生涯学習係 ☎0943-32-0093

■男の料理教室

日時 28日(木) 9:30～13:00

場所 「はなやぎの里」2階調理実習室

持参物 エプロン、マスク

参加費 300円

※新規で参加を希望する人は、21日(木)までにご連絡ください。

☎広川町社会福祉協議会 ☎0943-32-3768

▼以下の事業は、広川町町民提案型協働のまちづくり事業補助金を活用して実施しています。

第2回 ひろかわ

健康・美容フェスばい

広川町の健康と美容のプロが集結します。今年2月に開催された第1回は、100人強が来場！ 施術体験やイベントを通して、自分やペットの体を見直し大切にするきっかけをつくりませんか？ 健康志向のお弁当・パンなどの販売や占いブースもあります！



日時 11月1日(日) 10:00～

場所 広川町産業展示会館

※参加無料(一部有料体験コーナーあり)

※託児スペース完備

☎ひろかわ健康・美容フェス実行委員会

☎0943-32-8001 (代表：靄久博朗)

介護保険

のことを知ろう



介護認定を受ける前に知っておきたい
制度内容とお金の話



日時 11月18日(水)

13:30～15:30 [受付 13:00～]

場所 町民交流センター「いこっと」

2階大研修室

定員 50人

※参加無料・予約不要

☎町民サポート会

☎090-5298-3968 (担当：緒方)



**保育園・幼稚園
からのお知らせ**

心愛保育園 ☎ 0943-32-4004



斗和保育園 (チャイルドハウス)

☎ 0943-32-2722



(月)~(金) 9:00 ~ 17:00
一時保育受付中 ※要予約

上広川保育園 ☎ 0943-32-1925



中広川保育園 ☎ 0943-32-4850



ひろかわ幸輪保育園 ☎ 0942-52-3804



はっぴーサークル (未就園児対象)
認定こども園を体験しませんか

八女学院広川幼稚園 ☎ 0943-32-4172



にこにこクラス (未就園児対象)
10月2日(金)・14日(水)・27日(水)
10:00 ~ 11:30
※要予約

保育園おひさま ☎ 0943-32-1125

八女地区病児・病後児保育施設おひさま



☎ 0943-32-6103

※各保育園・幼稚園の詳細は、QRコード
からご覧ください。



相談はお気軽に

弁護士無料法律相談 (利用条件あり)

日時 10月15日・11月19日(木)
13:00 ~ 16:00 [1人30分]

場所 福岡法務局八女支局

定員 各6人 (先着順)

予約 法テラス福岡

☎ 050-3383-5502 or ☎ 050-3383-5501

なんでも人権相談所

(八女人権擁護委員協議会)

日時 10月15日(木) 13:00 ~ 16:00

場所 はなやぎの里

☎ 福岡法務局八女支局 ☎ 0943-23-2603

心配ごと相談

※要予約

日時 (月)~(金) [祝除く] 8:30 ~ 17:15

場所 はなやぎの里

☎ 広川町社会福祉協議会 ☎ 0943-32-3768

身体障がい者相談

日時 10月6日(火) 10:00 ~ 12:00

場所 はなやぎの里

☎ 福祉課 ☎ 0943-32-1113

補聴器相談

日時 10月20日(水) 15:00 ~ 16:00

場所 はなやぎの里

☎ 福祉課 ☎ 0943-32-1113

知的障がい者相談

日程などを調整しますので、福祉課
(☎ 0943-32-1113) へご連絡ください。

教育相談

日時 (月)~(金) [祝除く] 8:30 ~ 17:15

☎ 専用電話 ☎ 0943-32-1685

【不在時】学校教育係 ☎ 0943-32-1194

困りごと相談室

※予約不要

日時 10月15日(木) 10:30 ~ 12:00

場所 はなやぎの里

☎ 福岡県自立相談支援事務所

☎ 0942-38-8501

行政相談

年金や道路、福祉など、行政の仕事に
ついて、行政相談委員が無料で相談に
応じます。

日時 10月21日(水) 13:00 ~ 15:00

場所 はなやぎの里

☎ 総務課 ☎ 0943-32-1255

公共施設などの電話番号

広川町役場

☎ 0943-32-1111

(代)FAX 0943-32-5164

保健・福祉センター「はなやぎの里」

☎ 0943-32-3768

ふれあいタクシー予約センター

☎ 0943-32-5489

広川町産業展示会館

☎ 0943-32-5555

古墳公園資料館 [(月)休館]

☎ 0942-54-1305

チェックリスト

10月号の良かったページに
チェックをお願いします。

- ☐ 特集：ジュニアリーダークラブ
- ☐ 広川町立図書館へ行こう！
- ☐ 10月のイベント
- ☐ 広川町・創業支援事業者の紹介
- ☐ 人権問題を考える
- ☐ お知らせのページ
- ☐ 農業委員・農地利用最適化推進
委員の紹介
- ☐ 副町長のこぼれ話
- ☐ ふるさと再発見
- ☐ 子育て支援センター「ハグハグ」
- ☐ MY TOWN TOPICS
- ☐ そのほか (ページ)

ご自由にお書きください (イラスト可)

**まち子ちゃんシール
プレゼント!**



広報紙に関するチェック
リストおよびご意見を記
入し、「あなたの声」を
送っていただいた人に、
「まち子ちゃんシール」
をプレゼント (抽選で3
人、同年度1回のみ)

アグロウズ(株)



代表：熊添大督

広川町大字広川 1721-1

☎ 0943-22-8879

設立 / 令和 7 年 6 月

事業内容 / 農業機械設置・メンテナンス、
就労支援 B 型（咲リンクみやま）

誰もが生きがいをも
って輝ける場所を
創出し、持続可能で
豊かな地域社会づく
りに貢献します。



咲リンクみやま
Instagram

創業のきっかけ

平成 27 年から農業用ハウスの暖房設置やメンテナンスに携わり、現場や農家の皆さんを支える中で、高齢化や担い手不足といった深刻な課題を肌で感じていました。その中で「地域農業の力になりたい」との想いと、障がいがある子どもを育てる親として「将来安心して、生きがいもち輝ける場所を作りたい」という願いもあり、農業と福祉を結びつける事業構想へと発展。社名「AGROWZ」は、最初（A）から最後（Z）まで成長（GROW）する意味を込めて名付け、地域農業と福祉の課題解決を持続可能に行えるよう、法人化を決意しました。

創業塾で学んだこと・創業補助金の活用

夫婦で創業塾に参加し、理念の言語化から財務計画、販路開拓まで実践的な経営ノウハウを学びました。事業の将来像を明確にできたことで自信をもって法人化へ踏み出す土台が作れました。創業補助金は事業所整備などに活用し、来客対応や業務の効率がさらに向上しました。広川町の制度や商工会の伴走支援は心強く、今回の学びと支援が、地域農業を支える体制づくりと福祉事業（就労支援 B 型）の円滑な展開を力強く後押ししてくれました。

今後の展望

誰もが自分らしく輝けるよう、さまざまな働く場を拡大し地域と人を支えていきます。



を届けてください！

広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、広川町への思い、町に対する質問・意見・提案などをお送りください。

QR コードからもあなたの
声を送れます！



☎自治防災課自治振興係
☎ 0943-32-1807

必須 担当課からの回答を希望するか、希望しないか、以下のいずれかを○で囲んでください

希望する ・ 希望しない

名前（回答を希望する場合は **必須**）
フリガナ

住所（回答を希望する場合は **必須**）
〒 -

電話番号（回答を希望する場合は **必須**）
() -

年齢 **任意**

性別

郵便はがき

〒 834-8790

<受取人>
日本郵便株式会社
広川郵便局私書箱第 3 号

広川町長 行



今月号の良かった記事とその理由を教えてください

料金受取人払郵便

八女局承認

636

差出有効期限
令和 10 年 9 月
24 日（切手不要）

人権が尊重される社会を目指して

～ 広川町小・中学校教職員合同 人権・同和教育研修会 ～

☎生涯学習課人権・同和教育係 ☎0943-32-0093

広川町小・中学校教職員合同
人権・同和教育研修会

8月6日(木)、福岡県人権研究所啓発部会長の鍋山公一さんを講師に迎え、広川町小・中学校教職員合同人権・同和教育研修会が行われました。



演題「広川町人権問題に関する
住民意識調査の結果から考える」

昨年8月に行われた「広川町人権問題に関する住民意識調査」の結果を基に講義が進みました。この調査は、今年3月に結果報告書が作成され、調査対象は無作為で抽出した18歳以上の1500人です（回収率43・6%）。

「差別の現実から深く学ぶ」をテーマに、調査結果から読み取れる次の課題について、参加者も一緒に考えました。

「寝た子を起こすな論」の問題点を3つの側面から考える

▼科学的側面

「あなたは部落差別（同和教育）に関する知識や情報を、主に何を通して得ていますか」（令和8年広川町人権問題に関する住民意識調査より）

- ・学校教育を通して 58.5%
- ・家族や親族を通して 27.2%

→正しい情報・知識が大切

▼情報化の側面

・さまざまな間違った情報の氾濫（はんらん）
・「ネットで起こされる」現実
→誰もがネットで出会う可能性がある、正しく判断する力が必要

▼歴史的側面

1871年「身分廃止令」、1965年「同和対策審議会答申」を経て、約100年近く、寝た子を起こさずにいた。
→差別は解消されなかった

寝た子を起こすな論の問題点を3つの側面から考える

次に、「同和教育問題はそっとしておこう」という考え方や、いわゆる「寝た子を起こすな論」について、科学的側面・情報化の側面・歴史的側面から問題点を考察しました。

同和教育について、一人ひとりが関心を持ち、行動することで、初めて解決に向かいます。差別を許さない生き方を選択できるよう、人権意識を高めていきましょう。

住民意識調査の結果を見ると、約4割の人が「寝た子を起こすな論」を肯定していることが分かりました。果たして、この考え方で問題は本当に解決するのでしょうか？
結論、「寝た子を起こすな論」で同和教育は解決しません。人々の差別意識が解消されずに残っている限り、同和教育そのものが解消されることはないからです。

・「人権問題について関心がある（約7割）」をどう考えるか
・同和教育の解決と忌避意識（きひ）や排除意識の関係
・実現できた部落差別をなくす取り組みの認知
・義務教育教科書無償制度
・高校奨学金制度
・戸籍や住民票の閲覧制限

同和教育の解決に必要なこと

【参加者の感想】

・研修を受ける度に、自分の人権感覚や知識量、子どもたちの前での自分の姿勢について考えさせられます。今の自分では、自信を持って「人権・同和教育に向き合えている」と言えないと感じました。今回学んだことを忘れず、考え続けていきたいと思っています。
・変わるべきはマジョリティ側の意識であり、人権学習は社会の変革を目指すためのものだと思います。社会を変えるのはマジョリティ側の気づきと行動であることを認識し、自分の考えを改めて確認できました。



マジョリティとマイノリティ

マジョリティは、その集団の中で人数が多い側（多数派）で、マイノリティは、人数が少ない側（少数派）です。

社会の中で立場が弱くなりやすい人々をマイノリティと呼ぶこともあり、社会的に不利を受けやすい立場の人々を含みます。

① 10月は里親月間

さまざまな事情により親と暮らせない子どもたちを家庭に迎え入れ、深い愛情と正しい理解を持って養育するのが養育里親制度です。

福岡県では、里親家庭がまだまだ不足しています。養育里親はボランティアではないため、里親手当や養育費が支給され、預かる期間は短期から長期まで、子どもによりさまざまです。

※詳細はホームページをご覧ください。



福岡県里親支援センター OHANA
☎ 0942-77-3388

① 固定資産評価審査委員会委員の再任

任期は、令和8年10月1日～令和11年9月30日です。

固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定する機関です。



萩野壽生さん

福岡県固定資産評価審査委員会事務局
☎ 0943-32-1807

① 公平委員会委員の任命

任期は、令和8年9月11日～令和9年9月27日です。

公平委員会は、町職員の勤務条件の措置要求や不利益処分の審査請求、苦情などを処理する機関です。



跡部貴美子さん

福岡県公平委員会事務局
☎ 0943-32-0109

① 広川町社会福祉協議会 善意に感謝いたします

社協へ寄付いただきました。頂いた寄付は、地域福祉のため有意義に活用します。

▼香典返し寄付（敬称略）

住所	寄付者	故人
扇島	中川原篤子	新
太田	森恵子	英雄
太田	森由信	タクミ
川瀬	山下洋一	キヨノ
吉常	中川原広昭	千尋

福岡県広川町社会福祉協議会
☎ 0943-32-3768

① 屋外違反広告物を撤去します

良好な町の景観を維持し、事故を防止するため、はり紙、はり札、立て看板などの違反広告物を随時撤去します。

10月26日(月)～30日(金)、町内全域の違反広告物を撤去します。違反広告物設置者は自主的に撤去してください。

福岡県都市計画課都市計画係
☎ 0943-32-1142

① ふるさとウォーク 参加者募集

歴史と自然を感じながら、太原区・清楽茶屋区を巡ります。

▼日時

11月7日(土) 9:00～12:30
(8:30 受付開始)

▼集合場所

広川球場駐車場

▼参加費

100円（保険料を含む）

※小雨決行（雨具は各自用意）

福岡県NPO法人広川町歴史と文化を守る会
☎ 090-3605-7275(担当:萩尾)

お知らせのページ

募集・イベント・相談など
さまざまな情報を掲載しています。
詳細はお問い合わせください。



一般



イベント



相談



講座



試験



募集

人の動き

令和8年9月1日現在
住民基本台帳から

() 内は前月からの増減

【人口】 18,903人 (+12人)
【男性】 9,227人 (+10人)
【女性】 9,676人 (+2人)
【世帯】 8,363世帯 (+9世帯)
【転入】 73人【転出】 51人
【出生】 6人【死亡】 16人

火災・救急・交通事故 発生件数【8月】

() 内は年の累計

	件数	0(5)件
	損害額	0(800)千円
火災		
救急	件数	75(623)件
交通事故	件数	10(56)件
	傷者数	24(82)人
	死者数	0(0)人

※調査中などで反映が遅れる場合があります。

今月の町税など 口座振替日

【納期限】 11月2日(月)

- 町県民税（3期）
- 国民健康保険税（5期）
- 後期高齢者医療保険料（4期）
- 上下水道料金（4期）
- 公共下水道事業受益者負担金（2期）
- 保育料（10月分）

※振替日の前日（営業日）まで
にご入金ください。



創業塾 in 広川 2026

創業を目指す人を対象に「創業塾 in 広川 2026」を開催します。

事業アイデアの整理、事業計画、販路開拓、税務、各種届出など、創業に必要な知識を2日間で学ぶ内容です。専門家への相談を通じて不安や疑問を解消し、事業計画を具体化できる大きなメリットもあります。

▼日時

11月7日(土) 9:30～17:00、
8日(日) 10:00～17:00

▼場所

広川町産業展示会館 2階大ホール

▼定員

20人(先着順)

▼受講料

広川町民 4,000円

町外の人 6,000円

※詳細はホームページ

をご覧ください。

園広川町商工会

☎ 0943-32-0344 (担当:古庄)



福岡県主催婚活イベント 参加者募集

▼対象

20～39歳の独身者

▼日時

11月1日(日) 13:00～16:00
(アフターイベント 16:00～18:00)

▼会場

石橋文化センター(久留米市)

▼定員

男性・女性各60人(先着順)

▼参加費

1,000円(アフターイベント参加の場合は追加500円)

※詳細はホームページ

をご覧ください。

園IBJマッチング

右のQRコードから

LINEで問い合わせ



令和9年度 保育所の入所申し込み

▼申込期間

11月2日(月)～30日(月) 8:30～17:15(土・日・祝を除く。27日(金)・30日(月)の17:15～19:30は、こどもまんなか係で申し込みできます)

▼申込場所

【新規・転園】こどもまんなか係

【継続】入所中の保育所またはこどもまんなか係

▼問い合わせ先

【認定こども園(幼稚園部)】

こどもまんなか係

【企業主導型保育所】各保育所

●保育所訪問

入所申し込み前に各保育所を訪問できます。詳細は、こどもまんなか係や子育て支援センターで配布している「ハグハグカレンダー」をご確認ください。

※入所決定は先着順ではありません。

※途中入所を希望する人も期間内にお申し込みください。

※詳細は10月15日(木)

公開の町ホームページ

をご覧ください。



園子ども課こどもまんなか係

☎ 0943-32-1194



農業用廃プラスチックを 回収します

●ビニール、ポリ

10月15日(木)・11月11日(木)・
1月14日(木) 8:30～11:30

●その他雑品

1月21日(木) 8:30～11:30

▼場所

旧JAふくおか八女上広川選果場

※印かんを持参ください。

※詳細はホームページ

をご覧ください。

園産業課農政係

☎ 0943-32-1841



高齢者定期予防接種

▼対象

- ・接種日時点で65歳以上の人
- ・接種日時点で60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に一定の障がいがある人

▼期間

10月1日(木)～令和9年3月31日(木)

▼予防接種費用

【インフルエンザ】1,500円

【コロナウイルス】4,500円

(住民税非課税世帯、生活保護世帯は証明書などの提示で無料)

▼受診方法

直接医療機関へ予約後に受診

※詳細はホームページをご覧ください。

▼インフルエンザ

▼コロナウイルス



園住民課健康係

☎ 0943-32-3502



福岡県ひとり親世帯等 実態調査

ひとり親世帯の生活実態や要望事項などを把握するため、5年ごとに行う調査です。結果は、ひとり親家庭の福祉施策を進めるための基礎資料になります。

対象世帯へ調査票を送付しますので、ご協力をお願いします。

▼対象

無作為に抽出した母子世帯、父子世帯、養育者世帯

▼調査日

11月1日(日)

▼調査期間

10月25日(日)～11月15日(日)

園福岡県福祉こども政策部

こども未来課

☎ 092-643-3257



行政書士による 交通事故無料相談会

交通事故解決までの流れなどについて相談できます。

▼日時

10月17日(土) 10:00～13:00

▼場所

久留米市市民活動サポートセンター
ターみんくるセミナー室

※予約不要、相談したい交通事故に関する資料を持参

福岡県行政書士会

☎ 092-641-2501



八女筑後合同会社説明会

▼日時

10月28日(木) 10:00～12:30

▼場所

八女市総合体育館

▼主催

八女市・筑後市

※参加無料・予約不要・履歴書不要

※詳細はホームページをご覧ください。

福岡県筑後市商工観光課

☎ 0942-65-7073



アルコール問題に関する 無料講演会

▼日時

10月20日(木) 14:30～16:00

▼受講場所

柳川総合庁舎 2階大会議室

またはオンライン (Zoom)

▼申込方法

右のQRコードまたは
電話で申し込み



福岡県南筑後保健福祉環境事務所
精神保健係

☎ 0944-72-2176

不審な SNS 上のダイレクトメールに注意

被災地支援をうたう内容で SNS 上のダイレクトメール (DM) から誘導され、〇〇 Pay (コード決済) 詐欺にあったという相談が寄せられています。不審な DM やメールは無視する、または「おかしい」と思った時点で連絡を絶つことが肝心です。

寄付するときは、不審な相手ではないか、振り込み先が不自然ではないかを確認しましょう。

※実際の相談事例などは、ホームページからご覧になれます。



久留米市消費生活センター ☎ 0942-30-7700

消費者ホットライン ☎ 188

福岡県警察 ☎ 110 または #9110

福岡県自治防災課安全安心係 ☎ 0943-32-1807

119 番通報するときのお願い

筑後地域消防指令センターは、福岡県南部にある 7 つの消防本部が共同で運用しています。指令センターは久留米市にあり、筑後地域からの 119 番通報は、すべてここで受信・対応しています。

119 番通報するときは、市町村名から住所を教えてください。筑後地域には、同じ名前や似た名前の地名が多くあり、消防車や救急車を迅速に向かわせるには正確な場所の確認が必要です。皆さんのご協力をお願いします。

八女消防本部

在宅当番医

※診療時間は、事前に電話などでご確認ください。

※休日当番薬局は八女筑後薬剤師会ホームページをご覧ください。

広川町ホームページの下部「リンク集」からアクセスできます。

10月4日(日)

合原医院	広川町	☎ 0943-32-0120
川口耳鼻咽喉科医院	久留米市	☎ 0942-32-2107
大淵歯科医院	八女市	☎ 0943-23-4823

10月11日(日)

みに泌尿器科クリニック	広川町	☎ 0943-24-8646
かみむら耳鼻咽喉科	大牟田市	☎ 0944-52-4426
もりみつ歯科・こども歯科	広川町	☎ 0943-31-1000

10月12日(祝)

ひろかわ腎クリニック	広川町	☎ 0943-30-8001
まなこ耳鼻咽喉科クリニック	みやき町	☎ 0942-89-1733
大石歯科医院	八女市	☎ 0943-24-1111

10月18日(日)

横田病院	広川町	☎ 0943-32-1115
大淵耳鼻咽喉科クリニック	八女市	☎ 0943-23-2811
中村歯科医院	八女市	☎ 0943-24-4482

10月25日(日)

姫野病院	広川町	☎ 0943-32-3611
井之口鼻咽喉科医院	久留米市	☎ 0942-34-3387
横山歯科クリニック	八女市	☎ 0943-22-5384

農業委員・農地利用最適化推進委員の紹介

7月21日(火)、農業委員会臨時総会で農業委員と農地利用最適化推進委員が任命されました。

任期は令和8年7月20日から令和11年7月19日までです。

今後、農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進を重点的に取り組みます。

岡広川町農業委員会事務局 ☎ 0943-32-1841

農業委員

農業委員会の会議に出席し、農地法に基づく許可などについて審議します。

会長



古賀貴美夫

会長職務代理者



馬場啓介



鐘ヶ江百合子



稲員繁広



野田光浩



末安富士子



中島隆二



山村佳代子



丸山敬二郎



渡邊和江



稲員雅史



田中健一

農地利用最適化推進委員

担当地区で、農地パトロールや意向調査などの現場活動を中心に取り組みます。



野中敏昭
小椎尾・梯・逆瀬谷



稲員桂一
鬼ノ瀨・馬場
・内田・草場



中村哲之
吉常・一応・六田



梅本恵介
長延



山下憲繁
太原・高間
・清楽・清楽茶屋



馬場健作
久泉



中島善郎
増永・扇島



山下博利
川瀬・長徳・古賀
・川瀬北・緑ヶ丘
・北新代・牟礼茶屋



野田隆文
牟礼・当条



山下一男
智徳



渡邊和宏
一條



古賀優
藤田

※太田・吉里区は欠員

ヒロカワのあれやこれや 副町長のこぼれ話



公立病院で脳ドックを受診しました

■脳ドックの受診動機

広川町に来て1年ほど経ちました。広川町の食事がおいすぎて、体重の人生最高値を大きく更新してしまいました。30代でも脳卒中の発症リスクがあるため、新しく始まった脳ドックの受診を決めました。

■脳ドック当日の様子

病院の窓口で脳ドックの流れについて説明を受けた後、スタッフの方が各検査場所まで案内してくださいます。ほかの患者さんの検査と重複せずに受診できるよう工夫されており、迷わず・待たずで、快適に過ごせました。とはいえ、何度やっても採血には慣れません……。脳ドックでは、一般的な健康診断では見たことがないような医療機器による診断を受けます。私は、頭部MRI検査を初めて受けました。検査中の轟音には驚きましたが、日常の生活圏において、これだけしっかりとした検査を受けられることに安心感も覚えました。



こんにちは。副町長の川畑です。8月に公立八女総合病院の脳卒中センターで、今年度から始まった「脳ドック」を受けてきました。「脳ドック」とは、脳卒中などの脳疾患のリスクを早期発見するために行う健康診断です。その様子や受けた感想などを紹介します。

終盤になり、脳卒中センター長の森岡先生から直接、脳の病気の解説や検査結果を説明していただきました。私の相談ごとについても丁寧に話を聞いていただけましたし、専門的な内容もわかりやすくお話をしてくださるので、これから日常生活を送っていく上でも、大変有意義な時間になりました。



■最後に

秋が深まり、気温が下がるにつれ、血管が収縮して血圧が高くなる傾向があります。皆さまには、入浴や外出時などの急激な温度差に十分に注意いただき、脳ドックの受診についてもぜひ検討ください。

脳ドックの受診を希望される方へ

以下の電話番号にて受診予約が可能です。

☎公立八女総合病院 ☎0943-23-4131

広川文芸

ひろかわ短歌会



夢に見た笑顔の母は手を振りてまだ来るなよとわれをとどめる	水田の稲は株太く伸び育ち猛暑の風をなびかせ揺れる	猛暑のなか孫の匠の電話あり「元気にしてね お盆に行くよ」	初夏の卓採れたておろし大根の甘み辛みの絶妙ハーモニー	煙の草引けば跳び出す虫たちに「秋が来るよ」と知らせをもらおう	一輪の蓮の花はうす紅に閉ぢてひそかな祈りのかたち	なまぬるき風は早朝いくぶんかわり始めて秋の近まる	薔薇のごと華麗なりし女傭くも老衰に散る岸恵子さん	玄関のお生花朝は凜として酷暑の夕には息も絶え絶え	なきがらを土に埋めよう熊蟬の羽切るほど啼きしこの夏	夜の通り雨久方ぶりの慈みとなり畑の野菜のしゃんと伸びたり	あゝおもふやうにはならぬことばかりたとへばわれの片足立ちよ	父さんに会ったことない孫ひ孫嫁婿おります盆のいちにち	アメリカへ七十七歳ひとり旅ななんとかなったぜ勇気を出せば	打ち水の心なしかの涼しさにアスファルトに溶く水蒸気あり
蓮子 住雄	結束 節子	姫野 洋子	鹿田 恵	山下 聖子	北川 順子	高橋 和子	外山ゆう子	有吉 冴子	青木佳代子	原 徹	山下 整子	野田 章子	山崎 信	溝田 幸

ふるさと 再発見

広川町郷土史研究会

広川町にある巨樹・珍樹 その26

メタセコイア（ヒノキ科）

町内では、里山のふもとに真つすぐに伸びた背の高い樹木を見かけることがあります。その樹木はイチヨウが多い中、メタセコイアも最近よく見かけるようになりました。

上広川小学校の校庭には、校舎の南側と北側に、それぞれ1本ずつそびえており、
幹周 2・2メートル
樹高 約25メートル
推定樹齢 約50年
を測ります。

この木は成長が早く、真つすぐに伸びることから、街路樹として多く植栽されており、特に滋賀県高島市の並木が有名です。約2・4キロメートルにわたり、約500本の木が並んでおり、聞くところによると、45年前に植えられたとのこと。メタセコイアは落葉針葉樹で、アケボノスギ「曙杉」の和名がつけられています。ヌマスギモドキやイチイヒノキといった別称もあり

るようです。

この木は一属一種で、かうじて現存することから、化石植物ともいわれています。

この木によく似た樹木に、ヌマスギ「沼杉」の別称をもつラクウショウ「落羽松」がありますが、分類上は異なります。

ラクウショウを町内で見かける機会は少ないですが、以前は原田植物園（原田筑紫経営・現筑後市一条）に、天を突くようにそびえる樹木がありました。



▲上広川小学校校庭のメタセコイア

メタセコイアは中国原産で、日本の自生樹木ではありません。それにもかかわらず、前述したように真つすぐに伸びる性質や、成長の早さなどから、街路樹や記念樹などへ用途が拡大し、各地に高くそびえる姿を見ようになりました。ちなみに校庭の植栽樹は、何かの記念であることが多く、植栽に関わった当事者にとっては、いつまでも大切な思い出として記憶されているのではないのでしょうか。

広川町古墳資料館だより

8月26日(木)に久留米市から来館された江崎政子さん、西村ますみさん親子が、広川町古墳公園資料館の「来館20万人目」として資料館職員から記念品が贈られました。江崎さんと西村さんは「石人山古墳の

石人をはじめ、数千年も前のものがたくさん展示されている事に感動しました」と来館した感想を述べました。これからも広川町の歴史を発信し、皆さんが楽しみながら学べるイベントなどを企画していきます。



▲20万人目の来館者（写真左2人）

子育て支援センター「ハグハグ」



親子でハグハグ！ イベントの様子

子育て支援講座（運動）



毎月1回開催の樋口りかさんによるピラティスです。普段使わない筋肉を伸ばすと体がリフレッシュします。終わった後はすっきりと爽やかな気分です。

音楽遊び



歌やピアノに合わせてリトミック遊びやシフォン遊びをしました。大人も子どもも楽しみながら音楽や楽器に触れられる時間です。

利用者の声（豊福麗海佳さん）

子どもがのびのびと遊べ、親たちにとっても憩いの場となっています。先生たちがそれぞれの親子を気にかけてくれるおかげで、ひとりじゃないと安心でき、心が救われます。ひとりで育児や家事をしている日などは救世主的な居場所です。



親子クッキング



5月に植えた野菜を収穫し、夏野菜タコス作りに挑戦しました。野菜を包丁で切ったり手でちぎったりして、タコスの皮に具材をのせて、くるっと巻いて完成。最後はみんなでおいしくいただきました。

子どもの急な病気に困ったら

休日・夜間に子どもが病気になったとき、小児科医師・看護師へ相談できます。

小児救急電話相談 ☎ # 8000

子育て支援センター ハグハグ

町民交流センター「いこっと」1階
 開館 / 月～金・日、9:30～16:00
 閉館 / 土・祝（祝は対象者のみ）
 ☎ 子ども課こどもまんなか推進室
 ☎ 0943-32-1194



イベントや健診の情報は QR コードから確認できます！

★ イベント情報 ★

★ 乳幼児健診 ★



5月29日(金) 田中仙一さん 厚生労働大臣特別表彰を受賞

町内在住の田中仙一さんが「厚生労働大臣特別表彰」を受賞しました。

田中さんは、平成16年から民生委員・児童委員を21年間務め、そのうち16年間は会長として、広川町の地域福祉活動の要として尽力され、その長年の功績が認められ今回の受賞となりました。



8月9日(日) 広川イーグルス 地区大会で準優勝!

広川球場で「第98回八女地区少年野球選手権大会」が開催され、広川イーグルスが準優勝しました。

広川イーグルスでは部員を募集しています。野球が好きな児童や興味がある児童など、初心者も大歓迎です。練習場所や時間など、詳しい内容は広川イーグルスのInstagram(右QRコード)からご確認ください。



8月23日(日) 柏原勲さん・丸山靖子さん・丸山一代さん 県民スポーツ大会で入賞

「第69回福岡県民スポーツ大会(水泳競技)」が福岡市で開催されました。

広川町からは10人(中高生4人、一般6人)が競技に参加。柏原勲さん(一般男性60～64歳の部・平泳ぎ)が優勝し、丸山靖子さん(一般女性70～74歳の部・背泳ぎ)と丸山一代さん(一般女性75～79歳の部・背泳ぎ)が2位に入賞しました。

入賞した3人は「来年は広川町チームで、混合メドレーに挑戦したい」と次回大会への意気込みを語りました。



9月 梯行政区 宝くじ助成で公民館備品を整備

梯行政区が「コミュニティ助成事業」を活用し、ダストボックスやプリンター、スカットボールセットなどの備品を整備しました。コミュニティ助成事業とは、(一財)自治総合センターが行う宝くじの社会貢献広報事業の一つ。地域のコミュニティ活動に必要な備品の整備を助成し、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与しています。梯行政区では地域のコミュニティを活性化させるため、公民館を拠点として地域の親睦を深める活動を行っており、区民融和の取り組みが期待されます。



おおきく な～れ

1歳の誕生日の思い出に
掲載しませんか？ 子育て
支援センター「ハグハ
グ」の10か月児健診で
カメラ
マンが
撮影し
ます。



山下流碧ちゃん (智徳)
令和7年10月6日生まれ



田中那瑩ちゃん (長延下)
令和7年10月8日生まれ



HO TRAN THAO VY ちゃん (新代)
令和7年10月19日生まれ



末松明莉ちゃん (太原)
令和7年10月21日生まれ



田村想ちゃん (智徳)
令和7年10月22日生まれ



徳永美澤ちゃん (智徳)
令和7年10月23日生まれ

広報紙への 掲載依頼

以下の締切までに、依頼
原稿を自治防災課自治振
興係へご提出ください。
締切後にイベントの開催
日時などが確定する場合
は事前にご相談ください。

【11月号】9/24 (木) 17:00

【12月号】10/27 (火) 17:00

観覧期間決定！

太原 イチョウ巡り 2026

11/17 (火) ~ 23 (月) 祝
9:00 ~ 17:00

21 (土)・22 (日) は「いこか祭り」

葉の色づき状況や駐車場などイチョウ巡り
に関する詳細は、「広川町観光
協会」公式インスタグラム (右
QRコード) からご覧ください。



問 広川町観光協会 ☎ 0943-32-5555

広川町生活支援地域商品券の 使用期限が近づいてます



10月31日 (土) まで

期限を過ぎると
使用できません。
期限内の利用を
お願いします！



- お問い合わせ -

広川町生活支援地域商品券
事業コールセンター

☎ 0120-52-6080

